

病児保育室「ひだまり」のご案内

令和8年4月、宇陀市立病院内に、病児対応型保育施設「ひだまり」が開室します。
この施設では、お子さまが病気の際、保護者の方が仕事などの理由で家庭での保育が難しいときに、一時的にお預かりし、安心して保育を受けられる環境を提供します。
ご利用の際には、事前登録、予約、利用前の医療機関受診などの手続きが必要です。
詳しくは、下記の内容をご確認いただき、お早めにお手続きをお願いいたします。

《事前登録・予約・問合せ先》

宇陀市こども家庭センター 子育て支援係 ☎97-9077
住所：宇陀市榛原下井足 105 番地の 1



《利用できる児童》

- 宇陀市在住の児童
- 宇陀市内の保育園・こども園・小学校に通園・通学している生後6か月～小学校3年生までの児童

《対象となるお子さんの状態》

以下の基準を満たし、医師により病児保育が可能と診断された場合にご利用いただけます。
また、所定の『病児保育情報提供書』をご提出いただく必要があります。

- ・病状の回復期には至っていないものの、症状が急変するリスクが低い状態
- ・体温が38.5℃未満で、以下の症状がみられる場合
感冒症状（風邪のような症状）や急性上気道炎
その他、別添の各疾患に対する基準を満たしている場合
- ・次の条件を満たしている場合
食事や水分が摂取でき、脱水症状の兆候がない
呼吸が安定している



※上記の基準はあくまで参考です。実際の保育の可否については、診察時の状況に応じて医師が最終的に判断します。ご不明点がございましたら、こども家庭センターまでお気軽にお問い合わせください。

《病児保育室の場所》

宇陀市立病院 北館5階
住所：宇陀市榛原萩原 815 ☎82-0381（内線 2550）

《利用定員》

1日2名以内（同一世帯または同じ疾患の場合に限ります）

《利用期間》

原則として連続5日間利用できます。



《開室日・利用時間》

開所日：月曜日から金曜日 ※土・日・祝日、及び年末年始、小児科休診日を除きます

利用時間：8：30～17：00まで

※こども家庭センター行事、宇陀市立病院小児科休診日等により保育できない日があります。

《利用料金》

1日2,000円 保育料等のお支払いはお帰りの際にお支払いいただきます。

《給食・おやつ》

給食やおやつは提供していません。原則ミルクやお弁当、おやつをご持参ください。

《利用方法・利用の流れ》

申し込みには事前登録が必要です。利用時には随時予約が必要です。

事前登録は→**右下のQRコード**から可能です（病後児保育の事前登録も一括でできます）。

宇陀市のホームページから登録用紙をダウンロードすることもできます。

※登録された情報は、宇陀市立病院に事前共有させていただきます。

詳しくは、こども家庭センター 子育て支援係 ☎97-9077 までお問い合わせください。

【火～金】

【必要な書類等】 ホームページからダウンロードできます

- ①事前登録.....**病児・病後児事前登録申込書**
- ②予約（利用日の前日16：00まで）.....
- ③当日8：45～宇陀市立病院小児科を受診.....**病児保育利用申請書・同意書**...マイナ保険証等
- ④医師が利用可能と認めた場合、お預かりします。**病児保育診療情報提供書**.....
- ⑤入室.....**家庭からの連絡票**.....
(必要に応じて **与薬依頼書**、**薬剤情報提供書**)

【月曜日・祝日の翌日】

※必要書類は同上

病児・病後児保育利用登録申し込み
QRコード（インターネット）

- ①事前登録.....
- ②予約（利用日の8：30～9：00）.....
- ③9：00以降に宇陀市立病院小児科を受診.....
- ④医師が利用可能と認めた場合、お預かりします。.....
- ⑤入室.....



《受診医療機関》

当日の朝、**宇陀市立病院**を受診していただきます。

医師が「病児保育診療情報提供書」を記入します（情報提供料の費用負担はありません）。

診察は通常の保険診療となり、保育料とは別に自己負担が発生します。

※事前に他院を受診していても、保育当日は宇陀市立病院の受診が必要です。

※ただし、連続して利用する場合で症状に変化がない場合は不要です。

《保育体制》

保育士：2人

医療職の配置：院内に小児科医師・看護師が常駐しています。



《お子さまの容態に変化があった場合》

○保護者への連絡・お迎えの要請

お子様の体調に変化があった場合は、速やかに保護者の方へ連絡し、お迎えをお願いすることがあります。

○受診について

- ・必要に応じて、宇陀市立病院小児科を受診することが可能です。
※受診に際しては治療費が別途必要となります。

○お願い事項

- ・お子様の体調は急に変化することがあるため、ご利用当日は必ず、病児保育室からの連絡にすぐ対応できる体制を整えていただきますようお願いいたします。
- ・感染予防のため、嘔吐、下痢等で衣服等が汚れた場合は、洗わずにお返ししますのでご了承ください。

《入室時の持ち物》

【必ず持ってくるもの】

- ・病児保育診療情報提供書
- ・病児保育利用申請書
- ・家庭からの連絡票
- ・同意書
- ・母子手帳
- ・着替え（上下下着2～3組）
- ・タオル2枚
- ・バスタオル1枚
- ・おやつ
- ・昼食（哺乳瓶、ミルク：回数分）
- ・コップ・スプーン・フォーク・お箸など
- ・スーパーのレジ袋くらいのビニール袋2～3枚（汚れた衣類やタオルなどを入れます）
- ・ウエットティッシュ

【必要に応じて持ってくるもの】

- ・薬（事前に処方されていた場合）：お薬手帳または薬剤情報提供書（ない場合はお薬の内容が確認できないため与薬できません）、**与薬依頼書**、1回分の薬（シロップ薬も1回分をご持参ください。）
- ・スタイ
- ・紙おむつ（必要と思われる枚数）、おしりふき



《宇陀市立病院受診時に内服指示があった場合の対応》

○調剤薬局への処方箋送付

宇陀市立病院で内服薬の処方指示があった場合、保護者が事前登録で選択した調剤薬局へ、病院から処方箋をFAXで送信します。

○薬の配達と内服対応

調剤薬局から病児保育室へ薬の配達を依頼し、保育士が内服時間に間に合うよう対応いたします。
※保育当日、薬局で調剤される薬のうち、シロップ薬などを分包する際には容器代が別途発生する場合があります。

○薬の受け取りと代金のお支払いについて

お迎えの際に、必ず薬局に立ち寄り、以下をご準備ください。
マイナ保険証などをご提示のうえ、薬代金のお支払いをお願いいたします。

《お子さまのお迎えについて》

17時までにお迎えにお越しくください（厳守）。
保育士より一日の様子をお伝えします。

《予約をキャンセルする場合》

朝、8時45分までに、こども家庭センターまでご連絡ください。

